

# あふれあい vol. 133

社協は社会福祉協議会の略称です。



- 令和2年度社協事業計画・予算
- あんしん福祉ビジョン策定
- 赤い羽根地域支えあい助成事業募集
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために
- 傾聴ボランティア養成講座受講者募集
- 五條市社会福祉協議会 職員募集

五條市障害者デイサービスにて利用者様と職員が一緒に創作しました。作品はカルム五條のロビーに展示しています。

この広報紙は赤い羽根共同募金助成金・福祉基金・善意の募金配分金の一部を使用して作成しています。

## I 本会経営理念

「みんながしあわせに暮らせるまちづくりを みんなですすめます」

## II 重点推進事業



### みんなで支えあう地域づくり

生活支援コーディネーターが社会資源の開発や支援のネットワーク構築を通じて生活支援や介護予防の体制整備を行い、住民みんなが支えあえる地域づくりを目指します。

### 集いの場を作り孤立を防ぐ

地区社会福祉協議会や関係者と協力し、サロンなど「地域での集いの場」を作り、住民同士が交流する機会を増やすことで、ひとり暮らし高齢者などが地域で孤立することを防ぎます。

### ならボランティアフェスタ開催

毎年開催されている県内のボランティアグループの集いを、奈良県ボランティア連絡協議会等と共に、今年度は五條市で開催します。活動発表や体験プログラムを通して、ボランティア活動の楽しさを伝えるとともに、グループの垣根を越えた関係づくりを目指します。

### 生活困窮世帯を支える

経済的に困りの世帯を支えるため、関係機関と連携し、生活必需品の貸出や緊急的な食料の提供、子育て家庭への絵本の提供を行います。また、必要に応じて資金の貸付を行います。



近年、家族や隣近所による助けあいが少なくなってきたことで、社会で孤立し、困りごとを誰にも相談できずに解決の糸口が見つからない方が増えています。

社協は、どんな相談にも耳を傾けて困りごとを「丸ごと」受け止め、支援します。

また、孤立を防ぐためには地域のつながりが強くなるような工夫が必要です。「どんな困りごとがあるのか?」「どんな取り組みが必要か?」みんなで話しあって支えあう地域づくりをすすめていきましょう!

## Ⅲ 事業実施計画

### 会の運営と組織基盤の確立強化

- (1) 理事会、評議員会等の開催
- (2) 経営改善計画の実行
- (3) 住民会員制度の加入促進、安定充実した各種財源の確保と運用
- (4) 苦情処理に関する規程の運用
- (5) 職場内研修の推進と職員資質の向上
- (6) 行政とのパートナーシップ
- (7) 第2次地域福祉活動計画(あんしん福祉ビジョン)の実行
- (8) 地域公益活動の推進

### 受託事業の運営

- (1) ひとり暮らし老人等見守り支援事業
- (2) 障害者生活介護事業(デイサービス)
- (3) 生活管理指導員派遣事業
- (4) 生活支援体制整備事業生活支援コーディネーター業務
- (5) 五條市立福祉センター指定管理

### 障害者へのサービス(障害者総合支援法)の経営

- (1) 居宅介護事業(ホームヘルプサービス)
- (2) 特定相談支援事業(計画相談支援)
- (3) 障害のある人に対する相談支援事業の調査・研究

### 社会福祉活動の振興

- (1) 広報啓発活動
- (2) 地区社会福祉協議会の基盤強化と活動支援
- (3) ふれあいいきいきサロン事業の推進
- (4) 小地域ネットワーク事業の推進
- (5) 各種調査活動、福祉課題の把握
- (6) ボランティアの発掘、育成、助長
- (7) 災害に対応できる地域づくり
- (8) 福祉教育の振興
- (9) 日常生活自立支援事業の推進
- (10) 在宅福祉サービスの充実強化
- (11) 生活福祉資金貸付償還事業
- (12) 生活困窮者支援
- (13) 社会福祉関係団体への協力援助
- (14) 共同募金事業
- (15) 各種団体等の運営
- (16) 奈良県社会福祉協議会への運営協力と連携協働
- (17) その他必要と認める事業

### 介護保険事業(介護保険法)の経営

- (1) 高齢者へのホームヘルプサービス
- (2) 介護サービス計画(ケアプラン)の作成
- (3) 要介護認定調査の受託
- (4) サービス向上の取り組み

## …令和2年度 予算…

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
事業活動収入 (A)	160,434,100	事業活動支出 (D)	175,425,100
会費収入	4,789,000	人件費支出	139,690,000
寄付金収入	3,481,000	事業費支出	17,453,750
経常経費補助金収入	47,490,000	事務費支出	4,398,000
受託金収入	13,762,600	共同募金配分金事業費	4,651,000
事業収入	405,500	分担金支出	233,000
介護保険収入	37,688,000	助成金支出	8,964,350
障害福祉サービス等事業収入	51,606,000	負担金支出	35,000
受取利息配当金収入	1,099,000		
その他の収入	113,000		
その他の活動収入 (B)	88,000	その他の活動支出 (E)	4,382,000
積立資産取崩収入	88,000	積立資産支出	465,000
その他の活動による収入	0	その他の活動による支出	3,917,000
前期末支払資金残高 (C)	77,654,376	前期末支払資金残高	58,369,376
合 計 (A+B+C)	238,176,476	合 計 (D+E)	238,176,476



# 「あんしん福祉ビジョン」を策定しました

少子高齢化、核家族やひとり暮らしの増加、ライフスタイルの多様性にともない、一人ひとりが抱える生活課題も多種多様となっています。これらの課題は、個人の努力や行政の福祉サービスだけでは十分ではなく、地域全体で課題に取り組むことが求められています。

五條市社協は、五條市と共に、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちの実現をめざして、地域福祉計画と地域福祉活動計画を一体とする「あんしん福祉ビジョン」を策定しました。

## 基本理念

助けあい・支えあい 笑顔がつながるまち 五條  
～いつまでも住み続けられる地域をめざして～

基本目標1：地域での助けあい・支えあいの推進

基本目標2：みんなでつながる安心・安全の地域づくり

基本目標3：担い手の育成と住民参加の促進



あんしん福祉ビジョン  
(概要版表紙)

※5月1日の新聞折込等で「あんしん福祉ビジョン」(概要版)を各家庭に配布しました。

なお、「あんしん福祉ビジョン」(概要版)は、五條市社協のホームページからも閲覧できます。



市社協ホームページ  
QRコード



令和2年度

## 赤い羽根地域支えあい助成事業 募集

奈良県共同募金会 五條支会は、地域の福祉活動が進展することを目的に、さまざまな分野において柔軟で多様な活動を行う団体を支援するため、下記のとおり助成を行います。

受付期間	令和2年6月1日(月) ～ 令和2年6月26日(金)
対象事業	令和2年度に五條市内で実施する事業で、福祉、健康づくり、子育て、教育、まちづくり、防災、防犯等の先駆的・開拓的な活動、ならびに住民参加の福祉のまちづくりにつながる活動であること。 (例) 講習会での講師謝金、地域住民を対象とした交流の場の備品整備 地域の伝承活動による消耗品、健康づくりの活動費 など ※非該当となる事業・団体もありますので、詳しくは下記にお問合せ下さい
助成金額	事業にかかる経費の5分の4以内で10万円を限度とします。
応募方法	所定の助成申請用紙に必要事項を記入のうえご提出下さい。助成申請用紙は、下記事務局へご請求いただくか、ホームページ ( <a href="http://www.shakyo.or.jp/hp/1250/">http://www.shakyo.or.jp/hp/1250/</a> ) から入手可能です。
助成の決定	共同募金会配分委員会で審査のうえ、決定します。 (予算の範囲内で助成団体及び助成額を審査するため、申請した方すべてが満額助成を受けられる訳ではありませんのでご了承下さい)

社会福祉法人 奈良県共同募金会 五條支会

申込・問合せ先

〒637-0043 五條市新町3丁目3-2 福祉センター内

電話24-4152 FAX 24-4153

## 新型コロナウイルス感染症の 拡大防止のために

新型コロナウイルス感染症の予防には、風邪やインフルエンザ対策と同様に手洗いや咳エチケットがとても重要です。引き続き、感染予防に努めましょう。

### 【感染症から身を守るために】

#### ●石けんと流水による手洗いをこまめに行いましょう！

(手洗い後は、清潔なタオルやペーパータオル等で拭き取って乾かしましょう)



#### ●咳エチケットを徹底しましょう！

(マスクを着用したり、咳・くしゃみをする時はティッシュやハンカチで口と鼻をおおようにしましょう)



#### ●感染しやすい環境を避けましょう！

(密閉空間・密集場所・密接場面＝3密を避けましょう)

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をお願いします

# 3つの密を避け ましょう！

①換気の悪い  
密閉空間



②多数が集まる  
密集場所



③間近で会話や  
発声をする  
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所が  
クラスター(集団)発生の  
リスクが高い！

※3つの条件のほか、共同で使う物品には  
消毒などを行ってください。

首相官邸  
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 コロナ 検索



出典：首相官邸HPより

## ご寄付いただきありがとうございました

(敬称略) 令和2年1月16日～令和2年5月15日 (単位：円)

	金額・物品	氏名	住所	摘要
善意銀行	25,000	生蓮寺世話人会和讃講	大晦日、初地蔵チャリティーバザー	
			二見7-4-7	
	10,000	佐竹康成	滝町741	亡母供養のため
	11,393	立川渡簡易水道組合	地域福祉のために	
			西吉野立川渡	
福祉基金	3,000	尾崎好男	野原東2-8-27	地域福祉のために
	5,000	五條市食生活改善推進員協議会	地域福祉のために	
	232,801	五条中学昭和26年卒業生	平成20年2月開催 同窓会費用残金	

※金額・物品 受領日順

福祉基金…積み立てられた預金の利子を地域福祉の活動資金として役立てます。

善意銀行…皆さんの善意を災害見舞金など市民の福祉向上に役立てます。

## 令和2年度「五條市社協会員」募集

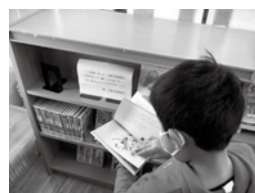
◆個人会員 500円(年額一口)

◆賛助会員 5,000円(年額一口)

## 五條市善意銀行から 寄贈をしました

五條市善意銀行にいただいた皆さまからのご寄付の一部をこども達のために役立てていただこうと五條市内の小学校に図書を、児童養護施設「社会福祉法人嚶鳴学院」には文具一式を寄贈いたしました。

### 寄贈図書の様子



### 文具等寄贈の様子



# 傾聴ボランティア養成講座受講者募集！

「最近誰ともお話ししていない。誰かに話を聞いて欲しい」と願っているシニア世代を対象に、お相手の気持ちに思いを馳せて寄り添い、ありのままに受け止めて聴く心と技能を学ぶ傾聴ボランティア養成講座を実施します。講座修了後は県内各地で活躍している傾聴ボランティア団体に所属し、施設や在宅へ訪問し、傾聴ボランティアとして活動していただきます。

- 対 象：県内在住の方で全日程を通して参加可能で、研修修了後ボランティア活動に参加できる方
- 開催日：令和2年10月1日(木)、6日(火)、13日(火)、29日(木)  
14日(水)～28日(水)のうち1日のみ高齢者施設への施設実習
- 場 所：奈良県社会福祉総合センター 4階教養文化室(橿原市大久保町320-11)  
近鉄畝傍御陵前駅下車 東出口より徒歩3分
- 講 師：吹田傾聴ほほえみ代表 長谷川 美津代 氏
- 受講料：500円(資料代等)
- 主 催：奈良県傾聴ボランティア交流会
- お問い合わせ：事務局 増谷 博之  
：電話090-7875-2852 メール nktxj802@drive.ocn.ne.jp  
※新型コロナウイルス感染拡大防止に備え、日程を変更する場合があります。



## 社会福祉法人 五條市社会福祉協議会 職 員 募 集

### 1. 採用予定人員・受験資格等

職 種	採用予定人員	受験資格等
訪問介護員(正職員)	1名	訪問介護員の職務経験を有する者及び介護福祉士の資格を有する者
訪問介護員(嘱託員)	1名	訪問介護員の職務経験を有する者及びヘルパー2級以上の資格を有する者

※その他の必要資格等

- ①社会福祉協議会職員として介護福祉の向上に携わっていく意欲と熱意のある人
- ②普通自動車免許取得者(AT限定可)

### 2. 採用試験

面接試験(随時)

※提出書類等、詳しくはホームページ(<https://www.shakyo.or.jp/hp/1250/>)

をご覧ください。事務局へお問い合わせください。

〈お問い合わせ〉

五條市社会福祉協議会 Tel 24-4152

**登録ヘルパーも募集中！**

詳しくは、電話でお問い合わせください。

